

科目名	教育・学校心理学		担当教員	安藤 史高	
単位	2単位	講義区分		ナンバリング	ED2SPS317
期待される学修成果	教科教育 学校と社会				
アクティブ・ラーニングの要素	該当なし				
実務経験					
実務経験を生かした授業内容					
到達目標及びテーマ	教授・学習という活動を行うにあたっては、学習場面において生じる心理的現象について理解することで、より効果的な対処が可能になると考えられる。本講義では、そのような学習場面に関する心理学の諸理論についての理解を深めることを目的とする。				
授業の概要	教授・学習過程に関する心理学的知見に関する講義を行う。主に、動機づけ・学習プロセス・記憶の領域について、より発展的な理論的理解を深める。				

授業計画	
第1回	オリエンテーション, 教授・学習過程と心理学
第2回	動機づけの諸理論
第3回	達成目標
第4回	自己決定理論
第5回	原因帰属
第6回	文章の理解過程
第7回	数学的問題解決
第8回	概念の変化
第9回	協働学習
第10回	自己調整学習(1) 自己調整学習のプロセス
第11回	自己調整学習(2) 自己調整学習の習得
第12回	教師の指導行動
第13回	教育評価
第14回	教師によるフィードバック
第15回	心理教育的援助

事前学修	2時間	前回までの内容について十分な理解をし、新たな学習に備えておくこと。
事後学修	2時間	授業資料やノート等を再読し、理解を深めること。また、授業を受けての不明点・疑問点を提出すること。
フィードバックの方法	授業に関する質問・コメントを受け付け、授業内で回答する。	

成績評価方法	割合 (%)	評価基準等
定期試験	80%	授業で取り上げた理論や用語についての理解を問う。
上記以外の試験・平常点評価	20%	授業を受けての不明点・疑問点を提出を求める。
補足事項		

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考

なし	なし	なし	なし	なし
参考資料	必要に応じて適宜紹介する。			